

募集する人（参加要件）以下の2つの枠で募集しています。

「やってみたいコト」のある市民等

- * 市内在住・在勤・在学の方
- * 公益施設やまちなかで
やってみたいコトのある方
- ※特に次世代を担う方の応募お待ちしております！
(要件を満たす方はどなたでも応募可能です)

———こんな方にオススメ———

- * 新しい公益施設を使って
やってみたい活動がある人
- * 公益施設に限らず、まちなかで
まちづくりや市民活動をやりたい人
- * 施設の運営や誰かの活動を
応援することに関心がある人

活動団体の代表者等

- * 市内で活動される市民活動団体、
まちづくり団体等に所属する方
- ※所属する団体が抱える活動の停滞・組織の
継続などのブレークスルーしたい課題について、
ポジティブに検討したい方をお待ちしています！

———こんな方にオススメ———

- * マンネリ化した組織の
新たな活動の展開を考えたい人
- * 他の団体や人材と
新たなつながりをつくりたい人
- * 「公益」の概念をアップデートし、
自分たちの活動を見つめ直したい人

応募方法 市民検討会(あしやエキラボ)への参加をご希望される方は、以下の方法により、ご応募ください。

《応募内容》

[基本項目] 名前、年齢、住所、連絡先等
[小論文] 以下の項目について、ご自身のお考えやご意向をご記載ください。

- ①公益施設をきっかけにやってみたいこと
 - ②めざす公益施設のイメージ
- いずれも、300字程度でご記載ください。

全5回のうち、3回以上参加できる方のみご応募いただけます。提出いただいた個人情報は、事務連絡等に使用し、他の目的では一切使用しません。

《応募方法》

ウェブフォームに必要事項をご記入の上、ご応募ください。
<https://logoform.jp/form/pfd9/1496958>



《応募締切》2026年5月17日(日)23:59

《選考方法》

応募内容を踏まえ選考します。全5回に参加可能な方を優先します。将来的に当該施設に関わるご意向のある方のご応募期待致します。

公益施設に関する情報をお届けします！

あしやエキラボには参加できないけれど、駅前の公益施設やこれからの取り組みに関心のある方は、ぜひメール会員にご登録ください。取り組みの進捗や公益施設に関するイベントのご案内などをお送りします。



<お問い合わせ>

芦屋市都市政策部都市基盤室都市整備課（兵庫県芦屋市精道町7-6 市役所東館2階）

TEL 0797-38-2074 FAX 0797-38-7974

あしや エキラボ

？に当てはまるもの、
一緒に考えてみよう!!

4F～: 集合住宅

JR芦屋駅 ⇄ 3F: ?

1・2F: 商業施設

全5回の検討会に参加できる方を募集！

第1回 7月4日[土]

イントロダクション

第2回 7月11日[土]

これから芦屋で何する？

第3回 7月25日[土]

『コウエキ』ってなんだ？

第4回 8月29日[土]

『コウエキ』が生まれる場づくりとは

第5回 9月12日[土]

互いの『コウエキ』を応援する

第1,2,4,5回 9:30～11:30

第3回のみ 14:30～16:30

《会場》 芦屋市内公共施設

参加無料／定員: 20名程度

あなたも考えてみませんか？ 芦屋の未来を駅前から…

JR芦屋駅の駅前にできる「公益施設」。有志の市民でいま芦屋に求められる「公益」を語り、施設の具体化に向けた検討を行う市民検討会を開催します。全5回の検討会を通じて、市民有志の皆さんの「やってみたいコト」を実現できる公益施設の空間やサービス、運営の仕組みなどを検討します。



最寄りの駅前が あなたの「やってみたい」を実現する場所に。

駅前で、あなたの「やってみたい」を実現してみませんか。
あしやエキラボには、さまざまな思いをもった方の参加を
想定しています。自分の「やってみたい」は、誰かの「やって
みたい」とつながっているかもしれません。お互いの「やっ
てみたい」を共有し、この機会にかたちにしてみませんか。

各回では、講師の先生や市の職員、進行サポートスタッフ
とともに、参加者同士でグループに分かれ、議論や手を動
かしながら対話を進めていきます。参加をご希望の方は、
裏面の参加要件をご確認のうえ、お申し込みください。

たとえば、こんなことをやってみたい方！

-  芦屋の魅力を伝える
ローカルメディアを作りたい
-  学校じゃ学べない「楽しむを学ぶ」
スクールを開催したい
-  趣味や学びを共有する
朝活・エクストリーム出勤クラブを
つくって仲間を見つけない
-  つくるだけじゃもったいない！
芦屋マダムの習い事が生み出す
名作マルシェを開催したい

【各回の開催内容】

第1回 7月4日[土] イントロダクション

まずは参加メンバー同士を知って、これからの進め方を共有します。

第2回 7月11日[土] これから芦屋で何する？

関心のあるテーマごとに分かれ、「やってみたいコト」を話し合います。

第3回 7月25日[土] 『コウエキ』ってなんだ？

そもそも「公益」とは何かについて、みんなで考えます。

第4回 8月29日[土] 『コウエキ』が生まれる場づくりとは

公益が生まれる場について、使い方の視点から考えます。

第5回 9月12日[土] 互いの『コウエキ』を応援する

活動が続いていくための施設運営のあり方を話し合います。

第1,2,4,5回 9:30～11:30／第3回のみ 14:30～16:30

JR芦屋駅南口 Question&Answer

Q.南口の駅前ってどうなるの??

A 再開発事業を通して、安全で便利に

JR芦屋駅南地区は、市内でも特に人と車が集中する
エリアですが、これまで歩行者と車が混在し、危険を
感じる場面もありました。また、交通結節点としての
機能も十分とはいえない状況でした。そこで芦屋市で
は、これからも「住んでみたいまち、住み続けたいま
ち」をめざし、市街地再開発事業※により歩道や駅前
広場の整備、ペDESTリアンデッキの設置などを進め、
地域の皆さんとともに安全で快適なまちづくりに取り
組んできました。

※市街地再開発事業とは | 市街地の土地の合理的な利用や都市
機能の更新を図るため、土地の一体化や、建物の高層化、公共
施設の整備を一体的に行う事業です。

Q.どんな施設ができるの??

A これからのまちづくり拠点となる

「公益施設」

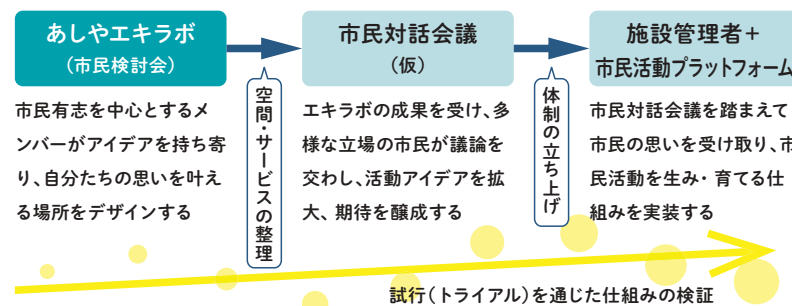
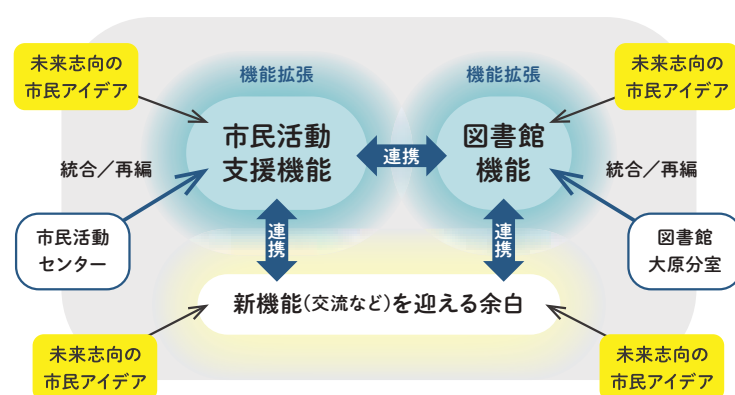
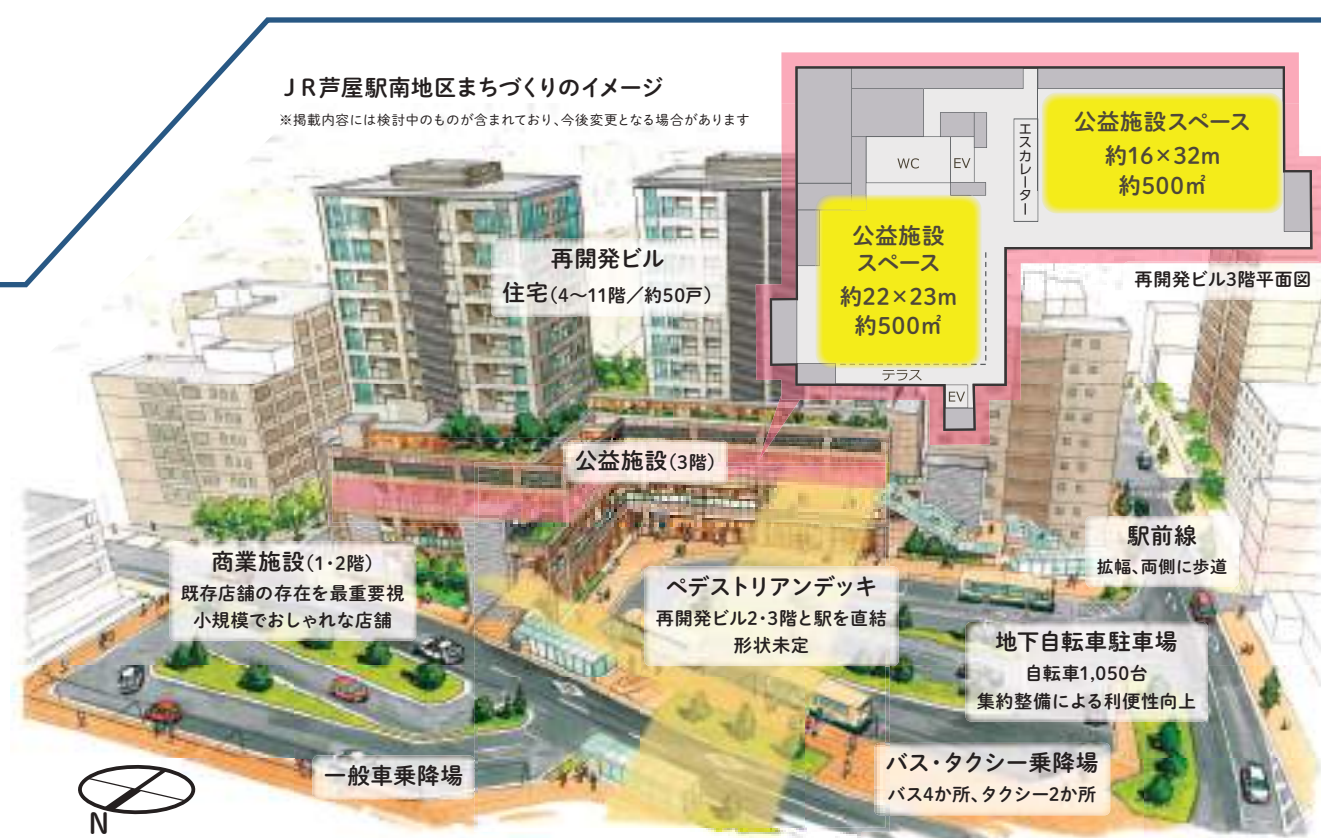
駅直結の再開発ビル3階に、複数の機能を備えた
「公益施設」を整備します。「図書館大原分室」と「市
民活動センター※」を統合・再編し、現代のニーズに
合わせて機能をアップデートします。これにより、市民
活動支援、図書、多世代・多文化交流の機能を備え
た、新しいまちづくりの拠点をめざします。

※市民活動センターとは | 市民活動団体の相談や情報提供、団
体同士の交流・連携支援などを通じて、市民と行政の協働によ
るまちづくりを支える拠点です。芦屋市では「あしや市民活動セ
ンター(リードあしや)」がその役割を担っています。

Q.どのようにつくっていくの??

A 市民が主体となり検討するプロセス

「公益施設」の整備にあたっては、将来、市民一人ひと
りが主体的に使い、運営にも関われる場をめざし、必
要な空間や設備、そこで展開されるサービス、誰もが
快適に利用できるための仕組みなどを検討していき
ます。その第一歩として、市民有志の皆さんの「やって
みたいコト」をきっかけに施設のあり方を考える検討
会「あしやエキラボ」を開催します。



市長メッセージ

駅直結の一等地は、市民のための場
にしたい。芦屋の玄関口は、芦屋の魅
力、市民力を活かす場にしたい。だか
らこそ、私たちは公益施設を市民の
皆さまとともに考えようと決めました。
施設が長く愛されるように。私たちの
大切にする「対話を中心としたまちづ
くり」の象徴になるプロジェクトです。
ぜひ、あなたの「やってみたいコト」
をお持ち寄りください。みんなの想
いを実現する「公益施設」はどうすれ
ばつくれるか、一緒に考えましょう！

芦屋市長 高島 峻輔